

# 第65回北陸地方非常通信協議会総会を開催

～災害時の通信ルート検証に貢献された方々への表彰及び特別講演が行われました～



第65回総会の模様

北陸地方非常通信協議会（会長 星 克明北陸総合通信局長）は、平成28年6月16日（木）、KKRホテル金沢において、第65回総会を開催しました。総会では、山下北陸総合通信局無線通信部長が会長あいさつを代読した後、議案の審議が行われ、平成27年度事業報告（案）、平成28年度事業計画（案）、平成28年度役員等の選出（案）がそれぞれ承認されました。

引き続き行われた表彰式では、災害時における通信ルートの検証に貢献した2団体に対し、表彰が行われました。

○伏木海上保安部 巡視船のりくら

○石川県水産総合センター 漁業調査指導船 白山丸

\* 功績等の詳細については、以下の「お知らせ」をご覧ください。

北陸地方非常通信協議会第65回総会における表彰

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokuriku/press/2016/pre160615-1.html>

また、当協議会構成員の「北陸漁業無線協会」が、本年3月16日、中央非常通信協議会表彰を受賞されたことの紹介がありました。

\* 中央非常通信協議会表彰については、以下の「報道資料」をご覧ください。

第25回中央非常通信協議会表彰

[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01kiban13\\_02000049.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban13_02000049.html)



受賞された皆さん

続いて、「切迫感のある避難の呼びかけ方」と題して、NHK放送文化研究所 メディア研究部 放送用語・表現班 上級研究員 井上 裕之氏からご講演をいただき、非常通信協議会委員の他、無線工

事業者なども加わり、約70名が熱心に聴講していました。

井上氏からは、東日本大震災で防災行政無線により実際に行われた放送事例、放送に携わった職員や実際に放送を聞いた住民から聞き取ったことなどが紹介され、東日本大震災の津波避難での切迫感ある呼びかけ方を「日本語表現・アナウンス」の視点から調査・研究された立場から、今後の防災行政無線による放送について、意見や提言をいただきました。



お問合せ先：無線通信部陸上課  
076-233-4480

NHK放送文化研究所メディア研究部  
上級研究員 井上 裕之 氏